

蕨市市制施行60周年記念事業

MUSICAL

KINJURO!

わらび座 WARABIZA

本当は面白い

二宮金次郎

作・作詞・演出 鈴木 聡

作曲・編曲・音楽監督 久米 大作

振付 新海 絵理子



2019年
11月16日
(土)

蕨市民会館コンクレシホール

開場13:30 / 開演14:00

前売券 一般3,000円・高校生2,000円・小中学生1,000円

全席自由席

●当日券は各500円増となります

※前売券が完売した場合、当日券はございません※未就学児の入場はご遠慮ください。

◆ チケット取扱所 ◆ 蕨市民会館048-445-7660 / 蕨市立文化ホールくるる048-446-8311
萬寿屋(北町)048-431-2438 / 魚亀(錦町)048-443-6830 / 関口商店(塚越)048-442-0867
根岸クリーニング(南町)048-442-4910 / 戸田市文化会館(戸田市)048-445-1311 / イープラス
わらび座公演営業部(電話予約)0187-44-3316 メール o-kanto@warabi.or.jp

イープラス

携帯電話や
パソコンでも
チケットが
購入できます!!



◆ お問い合わせ ◆ 蕨市民会館 埼玉県蕨市中央4-21-29 ☎048-445-7660

主催：蕨市民会館 共催：蕨市・蕨市教育委員会
後援：蕨市文化協会 協力：蕨市♡わらび座マリアージュの会



蕨市田楽茶飲食組合
一日一笑 笑顔が最高のおもてなし

まごころこめた
おもてなし
一品サービス
http://warabi-t.net

KINJIRO!

～本当は面白い二宮金次郎～

子供のころ、金次郎は思った。

「自然は面白い。手をかけただけ応えてくれる!」。一家離散に追い込んだ氾濫の荒地さえも肥沃な耕地に変えられるのだ。

猛烈に働いた。本を読んだ。どん底の暮らしから、目を輝かせて世界を広げていった。

大人になった金次郎は、小田原藩の家老・服部家に奉公し家政再建を成功させる。

その大胆で徹底した財政再建への取り組みは、やがて小田原藩藩主・大久保忠真公の耳にも入った。

「その腕をわが小田原藩再建のためにふるってほしい。手始めに桜町領の復興を」。

殿様からの大仕事の依頼に金次郎は腰が引ける。だが身分を超えた、

藩主・忠真公の人間的な信頼を感じ取り、ついに金次郎は引き受ける。

「最初は目の前の実りの為働いた。それが服部のお家の為になった。

こんどは藩の為、もっと多くの人々の為になる・・・」。

家財・田畑全てを処分し、一家で桜町へ向かった金次郎。

「荒地には荒地の力があるはず!」と村の復興に乗り出すが、

そこには想像を超えた難題が待ち受けていて・・・。

農業、経営、教育、政治・・・さまざまな分野に才を発揮した金次郎。

その波乱万丈な人生と人間力たっぷりな魅力を楽しくドラマチックに描きます。

和太鼓・生演奏・伝統芸能を駆使して、あの、銅像の二宮金次郎が歌い踊ります!



作・作詞・演出 鈴木聡
作曲・編曲・音楽監督 久米大作
振付 新海絵理子



この年齢に関係なく、とても楽しい時間を過ごすことができました。娘に連れてきて貰って良かった。(80代・女性)



復興への道のりと人としての金次郎の姿...とても良かったです。(40代・女性)

以前見た小学生の孫に、「すごく楽しかった!!おばあちゃんも行ってるといいよ!」と言われ来ました。大変楽しかったです。(70代・女性)



金次郎の足跡を解りやすく演じてくれた。歌も最高。感動しました。(60代・男性)



凄く良い公演でまた観たいな。と思いました! 金次郎さんの言葉が凄く印象に残りました!(高校生・女性)

わらび座とは・・・

1951年創立。秋田県仙北市に本拠地を構え、日本の民族伝統をベースに、多彩な表現で現代の心を描き、オリジナルの舞台芸術を上演しています。現在は6つのグループで、国内外で年間1,000回以上の公演実績を誇り、そのうち半数は社会貢献を目的とした小学校、中学校、高等学校の学生対象の公演です。さらに俳優による表現ワークショップの参加者は年間2万人以上にのぼるなど、その実績からも日本を代表する劇団の一つとして位置付けられています。また近年は、自治体、教育委員会、経済団体等と連携し、ふるさと教育や地域の賑わいづくりを目的に地方都市で拠点を構え、地域の素材をもとに制作したオリジナル舞台芸術作品の上演を行う「地域拠点型公演」にも力を入れています。